

権力を告発する!

2018/02/09

No.013

公安警察による全学連大会襲撃弾劾!
告訴・国賠ニュース

発行：全学連救対部
03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp

暴行の証拠映像隠す 公安警察を許すな!

国家賠償請求訴訟・第5回口頭弁論

2018年3月22日(木)15時～ 東京地裁・429号法廷

※傍聴券は抽選になります。1時間前に東京地裁・正面入り口脇の傍聴券抽選所にお集まりください。

公安警察が「職務質問」とほざく暴力行為の数々



「全学連大会襲撃事件」とは？

2016年9月1日～2日に都内で開催した全学連大会の会場前で、警視庁公安部の公安警察多数が参加者に暴力的な襲撃行為を行った事件。公安警察は、「参加者のメガネや帽子をはぎ取って奪い去る」、「胸倉をつかんで殴る」、「地面に引き倒す」、「首を締め上げる」など白昼公然たる暴行におよび(右写真)、暴行をやめさせようと体を張って止めた参加者たちには、それ以上の苛烈な暴力をふるいました。

▼当日の映像を「Youtube」で見ることができます！

→「全学連大会 公安」で検索してください！



全学連を襲撃した公安警察15名を 告訴×国賠で訴えました!!!



星 隆夫(警視)



芝 拓臣



遠山 信次



岡野 直人



山本 清仁



西澤 雄



中山 幹也



吉徳 健太郎



佐藤 敦



古畑 直哉



紺野 正敬



鈴木 達



藤澤弘和



小林正樹



河西昭人

1月16日、公安警察による全学連大会襲撃事件(下参照)の国家賠償請求訴訟・第4回口頭弁論が、東京地裁(民事第31部、小野寺真也裁判長)で開かれました。被告である東京都と警視庁公安部

は、学生への殴る・蹴る・衣服を破るなどの暴行(写真参照)は、すべて「職務質問」「視察活動」だから“問題ない”と居直りました。

しかも被告側は、現場を撮影した動画・画像データを所持していることを認めながらも、「今後の捜査に支障をきたす恐れがある」から「法廷には提出しない(できない)」と頑なに拒否し続けています。公安警察が隠し持った映像にこそ、襲撃の一部始終がすべて映っています。公安警察に証拠映像を開示させましょう！

カンパのお願い

告訴・国賠闘争を闘うにあたって、弁護士費用含め多額の費用がかかります。カンパをぜひお寄せ下さい！

【郵便振替】00190-0-766112

【全日本学生自治会総連合】